



ISSB Update は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、[作業計画](#)で見ることができる。

IFRS®サステナビリティ開示基準に関する ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の「[デュー・プロセス・ハンドブック](#)」に示されているとおり正式に書面投票が行われる。

ISSB は、[2023年10月24日から25日](#)にかけて会議を行った。

## 関連情報：

- ・ 原文は[こちら](#)
- ・ ISSB ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）は[こちら](#)

## 目次

### 維持及び一貫性がある適用（application）

- ・ [SASB スタンダードの国際的な適用可能性（アジェンダ・ペーパー8）](#)

### 基準の適用（applying）

- ・ [IFRS S1 号及び IFRS S2 号の導入（implementation）支援（アジェンダ・ペーパー9）](#)

### GRI のグローバル・サステナビリティ基準審議会の作業プログラムのアップデート

- ・ [作業プログラムのアップデート](#)

## 維持及び一貫性がある適用（application）

### SASB スタンダードの国際的な適用可能性（アジェンダ・ペーパー8）

ISSB は、2023年10月25日に会議を行い、公開草案「SASB スタンダードの国際的な適用可能性を向上させるための方法論及び SASB スタンダード・タクソノミのアップデート」に関するフィードバックに対応して行った SASB スタンダード・ボード・アドバイザー・グループの意思決定について議論した。

ISSB は何も決定を求められなかった。

#### 次のステップ

SASB スタンダード・ボード・アドバイザー・グループは、SASB スタンダードに対する修正を最終化し、ISSB による承認（ratification）のために当該修正を提示する予定である。

## 基準の適用（applying）

### IFRS S1 号及び IFRS S2 号の導入（implementation）支援（アジェンダ・ペーパー9）

ISSB は、2023年10月25日に会議を行い、IFRS S1 号「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的要求事項」及び IFRS S2 号「気候関連開示」の導入（implementation）及び一貫性がある適用（application）を支援するための作業に関するアップデートを受けた。当該アップデートは、教育的資料（IFRS S1 号及び IFRS S2 号の導入（implementation）及び一貫性がある適用（application）を支援するための作業の一部）に焦点を当てたものであった。

ISSB は何も決定を求められなかった。

## 次のステップ

ISSB は教育的資料を 2023 年末までに公表することを見込んでおり、2024 年以降も必要に応じて追加の教育的資料を開発する予定である。

## GRI のグローバル・サステナビリティ基準審議会の作業プログラムのアップデート

---

### 作業プログラムのアップデート

IFRS 財団及びグローバル・レポーティング・イニシアティブ（GRI）は 2022 年 3 月に、それぞれのボードである ISSB 及びグローバル・サステナビリティ基準審議会（GSSB）の作業プログラム及び基準設定活動を調整することを模索することに合意したことを発表した。

ISSB は、2023 年 10 月 24 日に会議を行い、GSSB の代表者から作業プログラムのアップデートを受けた。

ISSB は何も決定を求められなかった。